

Office サブスクリプションサービスのサポート範囲 (V13)

更新：2024 年 02 月

JP1 製品がサポートしている Office サブスクリプションサービスのサポート範囲と注意事項を記載しています。

- クラウド環境で Office サブスクリプションサービスを使用する場合は、Office ライセンスおよびクラウド環境に条件があるので、Office の使用可否をクラウド提供者または Office サブスクリプションサービス購入元に確認願います。
- Office のサブスクリプションサービスの用語については、マイクロソフト社が変更することがあるため、変更された場合は、読み替えてください。

Office サブスクリプションサービスに対応している JP1 製品・コンポーネント

- JP1/Automatic Job Management System 3 - View [Print Option]
- JP1/Automatic Job Management System 3 - Definition Assistant

[略称説明]

本資料では、次のとおり略称を使用しています。

製品名	略称
JP1/Automatic Job Management System 3 - View [Print Option]	JP1/AJS3 - Print Option
JP1/Automatic Job Management System 3 - Definition Assistant	JP1/AJS3 - Definition Assistant

[商標類]

HITACHI、JP1 は、株式会社 日立製作所の商標または登録商標です。

Microsoft、Excel、Microsoft 365 は、マイクロソフト 企業グループの商標です。

その他記載の会社名、製品名などは、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

サポート範囲

次に示す Office サブスクリプションサービスの半期エンタープライズチャネルに対応しています。

- Microsoft 365 Apps for enterprise
- Microsoft 365 Apps for business
- Microsoft 365 Business Premium に含まれる Microsoft 365 Apps for business

対応状況

製品名	Microsoft 365 の半期エンタープライズチャネル のバージョン※1	
	2308	2302
JP1/AJS3 - Print Option	●※2	●※2
JP1/AJS3 - Definition Assistant	●※2	●※2

(凡例) ● : 対応済み

※1 :

掲載しているバージョンより前のバージョンを含みます。

ビルド番号が異なる同一バージョンもサポート対象です。

※2 :

ローカルマシン／仮想マシンにインストールした Office デスクトップアプリケーション (Excel) を利用する場合に、JP1 製品が対応している Office (パッケージ版／買い切り版／永続ライセンス版) と同等の機能範囲をサポートします。

Web 用オンライン版 Excel (Office オンライン、または Office on the web) には対応していません。

注意事項

(1) JP1 製品共通の注意事項

■サポート範囲に関する注意事項

- Office サブスクリプションサービスの半期エンタープライズチャネルの最新バージョンがリリースされてから JP1 製品での検証を実施します。JP1 製品での検証完了前に、Microsoft 365 の更新プログラムが適用されないように、Microsoft Endpoint Configuration Manager などで更新プログラムの適用を管理することを検討してください。
- サポートが終了している半期エンタープライズチャネルのバージョンの場合、問題が発生しても、原因の特定や対策、有効な回避策・回復策の提示ができない場合があります。

■利用時の注意事項

- Office サブスクリプションサービスの Office デスクトップアプリケーションの場合、ネット

ワーク環境などの影響により、買い切り型の Office (パッケージ版/買い切り版/永続ライセンス版) に比べて実行性能が低下および変動する場合があります。十分にシステム設計やサイジングおよび実環境での評価を行った上でご利用ください。

(2) JP1/AJS3 - Print Option 固有の注意事項

なし。

(3) JP1/AJS3 - Definition Assistant 固有の注意事項

■利用時の注意事項

- JP1/AJS3 - Definition Assistant の機能 (インポート機能、エクスポート機能、エラーチェック機能など) を使用する場合は、ローカルマシン、または仮想マシン上のファイルを使用してください。オンラインストレージ上のファイルは使用しないでください。
- オンラインストレージ上の実行結果ファイル、または複製したマスターファイルを編集する場合は、ローカルマシン/仮想マシンにインストールした Office デスクトップアプリケーションを使用してください。

—以上—